



日時：令和8年5月27日（水） 13時30分

会場：水戸市役所 4階 中会議室1～4

事業報告会 団体発表順

順番	予定時間	提案事業名	協働事業者	市担当課
	13:30	開 会		
1	13:35～	若い世代で戦争の紙芝居を伝承しよう ～デジタル化による新たな紙芝居を創 る～	一般社団法人 オリーブ協会	文化交流課
2	13:50～	空き家に関するワンストップ総合相談 窓口事業	特定非営利活動法人 ふるさと空き家相 談・サポート	生活安全課
3	14:05～	地域と動物の共生プロジェクト	いばらきのシッポの 幸せの会	保健衛生課 動物愛護セン ター
4	14:20～	ドライバーサポートフィットネス 「ドラサポ」	特定非営利活動法人 ちいきの学校	高齢福祉課
5	14:35～	しもいち実証実験教室	さととし	都市計画課
6	14:50～	次世代継承店舗と学生がつくるまちづ くり ～起業ゲームから実践へ～	23RD まちづくり株 式会社	商工課
7	15:05～	参考書バンク	茨城高校国際教養コ ース・これミラ班	ごみ減量課
	15:25	閉会		

※ 進行により時間が前後する場合があります。

問合せ：水戸市市民協働部市民生活課協働係（電話 029-232-9151）

★令和7年度実施事業の概要 ★

提案事業名	若い世代で戦争の紙芝居を伝承しよう～デジタル化による新たな紙芝居を創る～		
提案団体	一般社団法人オリーブ協会	市の担当課	文化交流課
事業の概要	戦後 80 年を迎え、戦災体験者も年々減り続けている。平和の大切さを伝えられる紙芝居などは多くあれど、それを伝えられる人たちも少なくなっている。 本事業では、学生を募集し、これまで公演を行ってきた「戦争の紙芝居」を聴いてもらい、一緒に考えながら、紙芝居を半永久的に残せる動画コンテンツ等にデジタル化する取組み。学生には、プログラミングや音・映像の加工などの役割を担ってもらい、この事業をきっかけとして、平和への意識醸成と次世代へ語り継ぐ役割を担ってもらうことを目的としている。		
収支決算 [事業総額] 460,643 円	収入	市補助金・・・405,000 円、自己資金・・・55,643 円	
	支出	委託料、印刷製本費、使用料	

提案事業名	空き家に関するワンストップ総合相談窓口事業		
提案団体	特定非営利活動法人 ふるさと空き家相談・サポート	市の担当課	生活安全課
事業の概要	「空き家に関するワンストップ総合相談窓口」を設置し、水戸市内の空き家を所有する方、所有する住まいが空き家となる可能性がある方、相続等の理由により空き家を所有する可能性がある方に対して、適切な助言・提言や適正管理・利活用に関する支援を行い、空き家所有者等の負担軽減を目指す。 また、空き家関連のセミナー・個別相談会を開催し、空き家の掘り起こし、空き家を所有する可能性のある方へ事前準備の支援を行うことで、問題解決の早期化を狙う。今年度は、セミナーのオンライン化、開催頻度を高め事業を実施する。		
収支決算 [事業総額] 519,420 円	収入	市補助金・・・467,000 円、自己資金・・・52,420 円	
	支出	広告宣伝費、印刷製本費、諸謝金、通信運搬費など	

提案事業名	地域と動物の共生プロジェクト		
提案団体	いばらきのシッポの幸せの会	市の担当課	保健衛生課 動物愛護センター
事業の概要	動物愛護に関する情報を地域全体に分かりやすく伝え、動物と人間が共存できる持続可能な社会を目指すとともに、地域のつながりを深め、草の根レベルでの意識改革を実現することで、野良猫問題などの解決にも寄与する事を目的とし、以下の事業を実施する。 1 動物飼育マナーや野良猫問題への取り組みを分かりやすくまとめたリーフレットを作成し、自治体回覧版を活用した情報配布を行った。 2 ペット飼養の見える化を推進するステッカーを作成し、動物愛護イベント、動物病院窓口等で配布した。		
収支決算 [事業総額] 556,000 円	収入	水戸市補助金 … 500,000 円, 自己資金 … 56,000 円	
	支出	印刷製本費, 諸謝金, 手数料など	

提案事業名	ドライバーサポートフィットネス「ドラサポ」		
提案団体	特定非営利活動法人ちいきの学校	市の担当課	高齢福祉課
事業の概要	高齢者ドライバーの交通事故や運転免許返納問題に加え、75 歳以上に設けられた免許更新時の認知機能検査などに不安を抱える方も多い。本事業では、65 歳以上を対象に、運動を通じた身体的機能（筋力、反射力、柔軟性）や認知機能の維持を目的にした講習会を実施した。 講習会では、体力測定や認知機能検査による数値的評価を参加者に公開し、脳トレやマット運動、ストレッチ等の運動を実施した。また、講習会修了者へのアフターフォローとして、希望する方に継続者向けの講習会も開催した。		
収支決算 [事業総額] 567,875 円	収入	市補助金 … 460,000 円, 参加費 … 105,000 円 自己資金 … 2,875 円	
	支出	印刷製本費、賃借料、使用料、手数料	

提案事業名	しもいち実証実験教室		
提案団体	さととし	市の担当課	都市計画課
事業の概要	備前堀とその周辺における景観保全・形成と歴史的資源の活用を軸に、地域住民や市民、来訪者が主体となる交流と実践の場を創出していく。本年度は、「空き家」を拠点とした実証実験を展開し、以下の活動を実施した。 1 地域で挑戦したいアイデアを持つ市民の募集 2 下市エリアにまつわる歴史や景観の学びと視察 3 募集者ととともに歴史や景観を守りながら空間を活用する方法を具体化 4 空き家等を活用し、1日出店などの実験的プロジェクトを実施		
収支決算 [事業総額] 505,612円	収入	市補助金 … 455,000 円、受講費 … 48,000 円、自己資金 … 2,612 円	
	支出	消耗品費、印刷製本費、委託料など	

提案事業名	次世代継承店舗と学生がつくるまちづくり～起業ゲームから実践へ～		
提案団体	23RD まちづくり株式会社	市の担当課	商工課
事業の概要	地域への学生アイデアの取入れや、若い世代の創業機運醸成に取り組み、地域経済の活性化や若者が活躍できる社会の実現を目指し、水戸のロマンチックゾーン（末広町～袴塚）周辺地域において、大学生などを対象にした「地域リサーチ×起業体験ワークショップ」を開催した。ワークショップでは、以下の内容を実施した。 1 まち歩き調査（フィールドワーク）、店舗インタビュー（ヒアリング） 2 フィールドワークで得た課題や可能性からアイデアの創出・事業計画 3 既存店舗の一部を間借りして、1ヶ月間のチャレンジ出店		
収支決算 [事業総額] 560,000円	収入	水戸市補助金…500,000 円、自己資金 … 60,000 円	
	支出	人件費、印刷製本費、使用料、諸謝金など	

提案事業名	参考書バンク		
提案団体	茨城高校国際教養コース・これミラ班	市の担当課	ごみ減量課
事業の概要	受験や試験後に高校生や中学生によって廃棄されてしまう参考書の数減らし、廃棄削減に貢献することを目的に、高校生の目線で、参考書を中心としたリユース事業を実施した。本年度は、以下の内容について実施した。 1 茨城高校、水戸市役所などへの回収ボックスの設置 2 イベントへのブース出店など回収した本の譲渡会を開催 3 SNS や路線バスでの車内放送など学生をターゲットにした情報の発信 4 イベントでのSDGsをテーマにしたセミナーの実施		
収支決算 [事業総額] 208,613円	収入	市補助金 … 208,613 円	
	支出	広告宣伝費、消耗品費、印刷製本費、手数料	